

A M A K I

Questions & Answers

For junior high school students

倉敷天城高校 入試特集号 (2012.9)

(自己推薦および一般入試)

■自己推薦入試

- | | | |
|---------|---------|------------------------|
| (1) 日 程 | 出願の期間 | 平成25年 1月30日(水)～2月1日(金) |
| | 適性検査・面接 | 平成25年 2月7日(木) |
| | 選抜結果の通知 | 平成25年 2月15日(金) |
| | 合格者の発表 | 平成25年 3月19日(火) |

(2) 募集人員と検査内容

	募 集 人 員	適 性 検 査 ・ 面 接
普 通 科	(募集定員から倉敷天城中学校からの進学者を除いた人数)×20%	あ り
理 数 科	(募集定員から倉敷天城中学校からの進学者を除いた人数)×100%	あ り

(3) 重視する内容

普 通 科	<ul style="list-style-type: none"> ○将来の夢に向かって積極的に学ぼうとする意欲がある。 ○諸課題を解決するために必要な理解力・思考力・応用力等の問題解決能力がある。 ○自分の考えを的確に表現する力がある。 ○生徒会活動、部活動、ボランティア活動、科学コンテスト等に積極的に取り組んだ。
理 数 科	<ul style="list-style-type: none"> ○将来の夢に向かって積極的に学ぼうとする意欲がある。 ○諸課題を解決するために必要な理解力・思考力・応用力等の問題解決能力がある。 ○自然科学に興味・関心を持ち、自分の考えを的確に表現する力がある。 ○生徒会活動、部活動、ボランティア活動、科学コンテスト等に積極的に取り組んだ。

(4) 自己推薦入試の適性検査・面接の概要 (平成24年度の実績)

適 性 検 査	【普通科・理数科共通】 文章(英文を含む。)や資料をもとに、教科の枠を越えた総合的な課題を解決する				
面 接	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">普 通</td> <td style="padding: 5px;">(グループ面接) 志望の動機。人物・意欲をたずねるもの。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">理 数</td> <td style="padding: 5px;">(個人面接) 志望の動機。人物・意欲をたずねるもの。 自然科学への興味・関心・問題解決能力をたずねるもの。</td> </tr> </table>	普 通	(グループ面接) 志望の動機。人物・意欲をたずねるもの。	理 数	(個人面接) 志望の動機。人物・意欲をたずねるもの。 自然科学への興味・関心・問題解決能力をたずねるもの。
普 通	(グループ面接) 志望の動機。人物・意欲をたずねるもの。				
理 数	(個人面接) 志望の動機。人物・意欲をたずねるもの。 自然科学への興味・関心・問題解決能力をたずねるもの。				

(5) 自己推薦入試の選抜において重視する実績

【普通科・理数科共通】

日本数学検定協会主催実用数学技能検定 準2級以上の資格 又は
日本英語検定協会主催実用英語技能検定 準2級以上の資格

(6) 当日の日程（平成24年度の実績）

8:50	受検生整列完了・点呼
8:55	当日の注意
9:20 ~ 10:20	検査Ⅰ(60分) (普通科・理数科共通)
10:40 ~ 11:10	検査Ⅱ(30分) (普通科・理数科共通)
11:10 ~ 12:00	昼食
12:05 ~ 12:15	面接についての注意
12:25 ~	面接

適性検査は、普通科・理数科ともにⅠ・Ⅱに分けて行いました。内容は次のようなものでした。

検査Ⅰは、英文を含む文章、数学的な内容を含む文章をもとに理解力・思考力等を問うもの。

検査Ⅱは、図表やグラフなどを含む資料をもとに読解力や思考力を問うもの。

★ 過去3年分の適性検査問題・正解例は、次のHPアドレスからダウンロードできます。

<http://www.amaki.okayama-c.ed.jp/>

■ 自己推薦入試Q & A

Q 自己推薦入試はどのようなものですか。

A 平成24年度の自己推薦は普通科（募集人員22名）に138名（6.27倍）、理数科（募集人員11名）に13名（1.18倍）が志願しました。適性検査と面接を行い、調査書・志願理由書とあわせて総合的に評価・選抜しました。自己推薦は募集人員が少ないため、倍率が高くなりますが、受検の機会が増えることで合格のチャンスを広げることができます。

平成25年度の自己推薦も平成24年度と同様に、募集定員から倉敷天城中学校の普通科及び理数科への進学者数をそれぞれ除いた人数に、普通科は20%、理数科は100%を乗じた人数が募集人員になります。

平成24年度は、理数科の募集定員は40名でしたので、40名から天城中学校からの進学者を除いた人員を全て自己推薦による入学者選抜で募集しました。なお、天城中学校からの進学者数と自己推薦による入学者選抜で合格内定となった人数の合計が40名に達しない場合は、普通科とのくくり募集で一般入学者選抜を実施することになっていましたが、40名に達しましたので、一般入試での理数科の募集は行いませんでした。

Q 適性検査とはどんな問題ですか。

A 適性検査は普通科・理数科ともに共通問題で、テーマにもとづいて作成しています。これまでのテーマとしては、「人と自然」「伝統と変化」「共生」などがあり、平成24年度は「未来へのまなざし」がテーマでした。

（実際の出題については過去の適性検査問題を参考にしてください。）

さて、平成25年度はどんなテーマでしょうか？

Q 面接はどのように行われますか。

A 普通科の場合、4人または5人のグループで行っています。志望の動機や意欲を中心にたずねます。自分をアピールできるようにしておくといいでしょう。また、答を紙に書いてから発表してもらうという形の質問もあります。平成24年度は「未来カー」と聞いて自分が実現を望む自動車はどのような自動車か、理由を含めて紙に書いて発表してもらいました。このように、その年のテーマに即した問いを出題してきました。

理数科では個人面接を行い、志望の動機や意欲に加え、自然科学への興味や関心、問題を解決する力を口頭でたずねます。ぜひ、中学校で行った理科の実験などを見直しておいてください。

Q 選抜において重視される実績はありますか。

A 普通科・理数科ともに、選抜において重視する実績として「日本数学検定協会主催実用数学技能検定準2級以上の資格」または「日本英語検定協会主催実用英語技能検定準2級以上の資格」を持っている人を5名程度募集しています。なお、数検の場合は、「計算技能」検定合格だけでは実績として認められませんので、注意してください。

■一般入試

- (1) 日程 出願の期間 平成25年 2月25日(月)～2月27日(水)
 学力検査 平成25年 3月12日(火)
 面接 平成25年 3月13日(水)
 合格者の発表 平成25年 3月19日(火)

(2) 募集人員と検査内容

	募集人員	傾斜方式	面接	第2志望
普通科	普通科は、募集定員から倉敷天城中学校からの進学者数と自己推薦による入学者選抜での合格内定者数の合計を除いた人数を募集します。	なし	あり	くくり募集となった場合 あり
理数科	理数科は、倉敷天城中学校からの進学者数と自己推薦による入学者選抜での合格内定者数の合計が募集定員を満たさなかった場合に、普通科とのくくり募集で入学者選抜を実施します。	なし	あり	くくり募集となった場合 あり

(3) 調査書等を重視する選抜の実施について

選抜対象割合	重視する事項
募集定員の10%	学力検査の結果が一定以上の場合、生徒会活動、部活動、ボランティア活動、科学コンテスト等の実績

■ 一般入試 Q & A

Q 一般入試はどのようなものですか。

A 一般入試では学力検査と面接を実施します。学力検査では傾斜配点はありません。学力検査は県教育委員会が作成したものを使用します。独自作成問題ではありません。面接はグループで行い、志望の動機や意欲をたずねます。

平成24年度の一般入試では、普通科（募集人員90名）を115名（1.28倍）が受検しました。理数科については、倉敷天城中学校からの進学者と自己推薦による入学者選抜により合格内定となった人数で募集定員が満たされたので、一般入試は実施されませんでした。

Q 一般入試で重視される実績はありますか。

A 学力検査の結果が一定以上にあれば、募集定員の10%以内で生徒会活動、部活動、ボランティア活動、科学コンテストなどの実績を重視した選抜を行います。各種団体の表彰を受けた人や、科学コンテスト等で活躍した人は、その内容を調査書にできるだけ具体的に書いてもらってください。さまざまな分野で頑張っている人を天城高校は求めています。

Q くくり募集について教えてください。

A 理数科の一般入試が実施される場合、普通科・理数科のそれぞれの募集定員から、倉敷天城中学校からの進学者数と自己推薦による入学者選抜の合格内定者数を除いた人数を一般入学者選抜の募集人員とし、それぞれの学科の募集人員の合計をくくり募集の募集人員として示します。

天城高校の普通科と理数科の間で実施されるくくり募集は、入学願書の第1志望欄、第2志望欄にそれぞれ学科名を記入することができ、選抜時に所属する学科が決まります。

倉敷天城高校 理数科を志望するみなさんへ

○ 受検機会は自己推薦だけになる可能性が高いので注意してください！

倉敷天城中学校からの進学者数と自己推薦による入学者選抜により合格内定となった人数の合計で、募集定員が満たされた場合には、一般入学者選抜は実施されません。理数科への入学を希望する人は、ぜひ、自己推薦による入学者選抜を受検してください。

天城高校で学びたい皆さんは、理数科の一般入学者選抜が実施されなくなった場合でも、普通科を受検することができます。普通科には理系があります。単位制の本校では、特色ある理数科目を選ぶことができます。普通科でも理数科と同じように、少人数講座を多く開いており、きめ細かな進路指導をしています。普通科理系から進学可能な学部・学科は理数科と変わりありません。

高校入試についてのお問い合わせは、教務課までお願いします。

▶ 電話：086（428）1251 ▶ Eメール：amaki@pref.okayama.jp